



児嶋よしひこ (志政会所属)

議会だより

令和6年10月発行
発行/静岡市議会志政会
編集/志政会 広報部
〒420-8602
葵区追手町 5-1 本館 2 階
TEL: 054-653-3412

9月議会

令和6年9月議会が9月17日～10月15日まで会期29日間で開かれました。私は9月26日の総括質問にて、会派を代表して、①子育て支援 ②賑わいの創出 ③デジタル推進 ④脱炭素への取組み ⑤大規模災害時の対応 について質問を行いました。(以下は質問抜粋です)



1. 子育て支援について

人口減少の主な要因として、婚姻率と出生率の低下があり、2人目や3人目以上でも子供を産み育てやすくする環境が必要です。夫婦共稼ぎをしながら子育てをするには、金銭的な支援の他に、育休取得や職場の理解などの職場環境改善と、こども園や放課後児童クラブなど子供の預け先の確保と預けやすさの改善が重要で、様々な生活環境も改善が必要です。



Q 市長は、本市の子育て支援策についてどのように考え、今年度どのような取組を実施していますか。

A 【市長答弁】令和6年度は、結婚、妊娠、出産、子育てといった、個人のライフステージに合わせた様々な支援を実施しています。

乳幼児の子育て支援としては、認可保育施設の第2子以降の保育料の無償化等実施していますが、まだ手の届いていない問題もあるため、不足する支援を増やす仕組みを取り入れていき、改善し続けることで、「日本一安心して子どもを生み育てやすいまち」の実現を目指します。
[静岡市の「ライフステージに合わせた支援策」詳細はコチラ→](#)



【静岡市のライフステージに合わせた支援】



Q こども園の年度途中の待機児童の推移と対策はどのようになっていますか。



A 年度途中の10/1付の待機児童数は、令和3年に43人まで減少しましたが、令和4年は57人、令和5年は75人と増加しています。年齢別では0歳児が55人と最多です。

対策として、年度途中の利用申込が多い0歳児を受け入れるよう、令和3年度から私立こども園等に対して、0歳児担当保育士を確保するための人件費を助成するとともに、幼稚園の認定こども園への移行を支援しています。

Q 放課後児童クラブの学年別待機児童の状況と対策はどのようになっていますか。



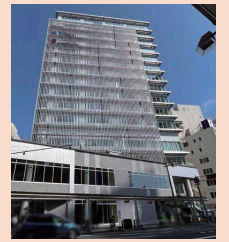
A 令和6年度当初は、市全体で5,712人の申請があり、全84クラブのうち7クラブで、計51人の待機児童が発生しています。(優先度の高い小学1・2年生は全員受入)

今後、教室の改修や、特別教室を時間帯で使い分けるタイムシェアなど、既存施設を有効活用していきます。また、学区を越えて送迎を行うなど広域で受入れが可能な民間児童クラブの運営を支援し、公設児童クラブに代わる受入先とすることで、待機児童の解消を図ります。

2. 賑わい創出について

東静岡駅北口の多目的アリーナと、清水駅東口の新サッカースタジアムを中心としたまちづくりが期待されますが、静岡駅周辺の再開発も期待されます。今年4月に松坂屋北側に再開発ビル「M20」が開業し、松坂屋と葵タワーの間にも再開発ビルが令和14年度供用開始予定であり、静岡駅南口駅前広場でも再整備が計画されています。

また、公園施設の老朽化が進む中、最近では公園利用者からカフェや売店が欲しいなど多様化するニーズもあり、公園施設を適切に更新し、公園の質や公園利用者の利便性を向上させることも求められています。



4月に開業した「M20」
静岡デザイン学校等が入る

Q 松坂屋北側の御幸町9番・伝馬町4番地区市街地再開発事業（M20）により、どのようなまちの改善が図られましたか。

A 御幸町9番・伝馬町4番地区市街地再開発事業（M20）は、本年3月に建物が竣工、4月に4階から12階のフロアに大学・専門学校が開学しました。大学・専門学校の開学により、約800人の若者が、まちで集い・活躍する場を創出し、新たな賑わいが生まれました。再開発事業等により、地下道を含む建物の更新を図り、安全で魅力あるまちづくりを推進していきます。

Q Park-PFIなど民間活力を取り入れた公園の再整備の状況と今後の取組はどのようなになっていますか。

A 清水船越堤公園では、詳細設計がおおむね完了し、令和6年11月の工事着手、令和7年3月末の供用開始を目指しています。今後の取組については、用宗緑地において、Park-PFIを用いた再整備を予定しており、令和7年度の事業者公募、工事着手を目指しています。



清水船越堤公園 完成予想図

3. デジタル化推進について

マイナンバーカードについては、多くの人が取得するようになり、「マイナ保険証」に続き、「マイナ免許証」が来年3月24日から運用開始との報道がありました。その他に、図書館アプリとの連携、避難所での登録、健康アプリでのポイント付与、様々なアプリと連携したキャッシュレス決済等、既に進めている自治体も多くあります。



Q 本市において、マイナンバーカードの活用状況はどのようにになっていますか。

A 現在行っている取組みとして、住民票等のコンビニ交付サービスを提供しています。また、新たな取組として、スポーツ施設や生涯学習施設の予約システムで、施設の窓口に出向かなくても、マイナンバーカードを使った利用者登録ができるよう準備しています。

4. 災害発生時の取組みについて

災害時のトイレは非常に大切な問題で、今年度中に初めてトイレトラック1台導入予定となっています。しかし、トイレトラックを全ての避難所で常時活用することは難しく、本市が仮設トイレから切り替えようとしている携帯トイレの他に、マンホールトイレを避難所の近くに準備しておき、困りや便座を用意しておけば、災害時に活用することができます。

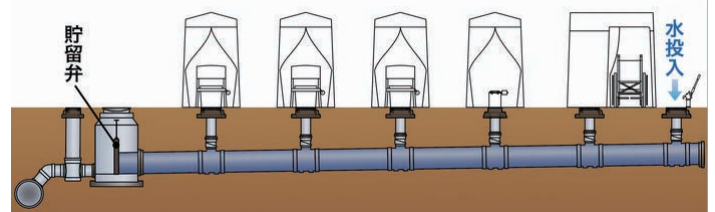


Q 本市のマンホールトイレの設置状況はどのようになっていますか。

A マンホールトイレは、県立高校などの県有施設のほか、秋葉山公園や安倍川公園など、市が整備した公園にも設置しています。設置数は、県有施設の17か所に本管直結型を5基、流下型を150基、貯留型を54基、公園の12か所に便槽型を44基、合計253基設置しています。

【マンホールトイレ（流下型・貯留型）とは】

マンホールトイレは、下水道管に接続する排水設備上に便器や仕切り施設等を設置するものです。流下式は、下流側の下水道管や処理場が被災していない場合に使用することが原則です。貯留式は、マンホールに貯留弁を設け、排水管を貯留槽とした構造であるため、放流先の下水道施設が被災していたとしても一定期間使用することができます。



【意見・要望】

- ・こども園の取組については、出産後や1歳半検診時でのヒアリングを含め、直近1～2年の保育需要見込を算出した上で、4月時点で定員を空けておくなどの対応も検討願います。
- ・放課後児童クラブの取組については、夏休みなど長期休暇中の8時間開所を早くしてほしいとの声もあるため、今後調査の上、保護者に寄り添った対応をお願いします。
- ・静岡駅周辺の賑わい創出については、ウォークラブルなまちとするため、地上だけでなく地下道の有効活用もお願いします。特に呉服町スクランブル交差点の先まで地下道延長の検討をお願いします。
- ・公園の再整備については、城北公園の再整備を早期に進め、駿府城公園の魅力向上も検討願います。
- ・マイナンバーカードの活用については、スポーツ施設等の予約システム以外に更なる活用の可能性があるため、他の自治体の良好事例も取入れ、本市ならではの取組みも進めてもらいたい。
- ・避難所のトイレについては、マンホールトイレを各避難所に設置し、必要な設備の準備や臭い対策など実際の運用を想定した事前検討をお願いします。

静岡市議会では、本会議の様子を生中継と録画中継でご覧いただけます。

右のQRコードから、私の全質問項目が確認でき、本会議の動画もご覧いただけます。是非ご覧ください。



こじま・議会動画

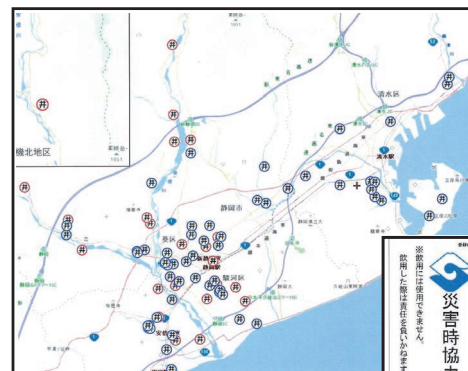
9月補正

私の令和6年6月議会での要望が予算化されました

災害時の協力井戸を確保します

大規模災害時に断水が発生した際は、生活水の確保が重要となります。水道復旧までの代替水源として、井戸の活用が効果的ですが、静岡市における災害時に活用できる「災害時協力井戸」の登録件数は78件となっています。静岡市は今後330件の登録を目指していますが、まず今年度中に165件に増やしていきます。

- ・自治防災組織が新たに井戸を掘る費用の半額（上限50万円）を補助
- ・協力井戸に登録した個人、企業、自治防災組織に奨励金3万円を交付



市内の災害時協力井戸（78件）



新型コロナワクチン定期予防接種が始まります

【接種期間】 令和6年10月1日～令和7年3月31日

【対象者】

- ① 接種日に満65歳以上の方
- ② 接種日に満60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓または呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活が極度に制限される方、ヒト免疫不全ウイルス（HIV）による免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方

【接種費用】 自己負担額3,250円（低所得世帯：生活保護・市民税非課税世帯は無料）



総務委員会

総務委員会所管の令和5年度決算審査と令和6年9月補正予算について審議し、下記のような要望意見を伝えました。



【ふるさと寄附金受入れ推進事業費】 寄附金を増やすため、本市の魅力ある特産品や、本市でしか入手できない限定品プラモデルなど、更なる返礼品の充実をお願いします。

【お知らせ事業】 静岡市 LINE 公式アカウント登録者を増やす取組と、ブロックされている人にも受信設定できることなど伝え、より多くの市民に必要な情報を届けてもらいたい。

【市政出前講座「行こうよ選挙」の実施】 高校生向けを中心に、小中学生向けも実施し始めたが、より多くの生徒児童に実施できるよう、各校に働きかけていただきたい。

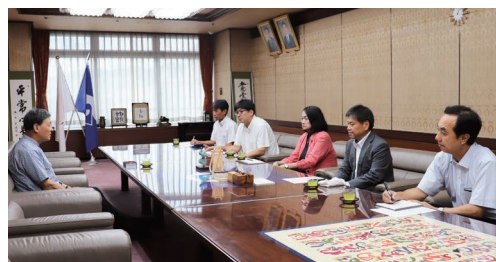


県知事・市長と意見交換



今年5月に新しく就任された鈴木県知事と志政会との意見交換会を実施しました。台風10号に関する被害への対応とともに、静岡市から提出した「令和7年度静岡県予算に対する要望」の内容から特に巴川流域の治水対策について強く要望し、清水港湾開発やスタートアップ施策について県と市の連携強化をお願いしました。私からは、東静岡駅南口建設予定の県立図書館を魅力的な施設にすると共に、アリーナ利用者も考慮した駐車場の確保を要望しました。

また、定期的に行っている難波市長と志政会との「政策情報交換会議」を行い、台風10号による大雨被害への対応要望とともに、市政課題解決に向けた意見交換・情報共有を行いました。日本平久能山スマートIC南側の宮川・水上地区開発、東静岡駅北口のアリーナ誘致、新サッカースタジアム構想等についても意見交換を行い、私からは宮川・水上地区開発において、市外からも多くの人々が訪れる、魅力的なエリアにしていきたいと伝えました。



特別支援学級の授業を視察 ～ 静岡市立竜南小学校 ～



志政会では教育課題を把握するため、毎年教育現場視察を行っています。今回は、特別支援教育の現状把握のため、竜南小学校を視察しました。現在、竜南小学校には4つの支援学級が設置されています。今回視察した学級では、割り算の学習や三角形の学習など、5人の子どもがそれぞれの進度に合わせた学習を行っていました。教職員との意見交換では、人員配置や人材育成について「特別支援に長く携わる人材がもっと欲しい」「サポートルームが増えてきているが、常時支援する人材が必要」との改善を求める声が出ました。特別支援教育の必要性が高まっている中、人的配置のための予算確保が必要です。フレキシブルに授業展開ができる環境整備のため、来年度予算に向けて政策提言を行っていきます。

各種団体との意見交換 ～ 政策提言策定に向けて ～

志政会では毎年、来年度予算への政策提言策定に向けて各種団体と意見交換や勉強会を行い、市政への課題や要望を伺っています。現在、これらの意見を会派内で集約、検討しています。策定した政策提言は、11月に市長へ提出する予定です。



市の福祉問題や子育て支援等について



市の教育課題や教職員多忙化等について



市の経済対策や産業支援について



議会だよりを送付させていただいた方の住所など変更がありましたら、お手数おかけしますが下記まで変更内容をご連絡ください。(今後送付不要の方も住所と氏名を下記までご連絡ください。)

携帯電話：090-3484-8199 (ショートメールでも可) メールアドレス：kojimayoshihiko@outlook.jp